

すばるの共同利用なんでもQ&A

～プロポーザル提出から観測まで～



Subaru Openuse: Questions & Answers

Subaru Openuse Team

Abstract:
Typical questions frequently asked concerning the Subaru Telescope Openuse observations (e.g., what is the Subaru openuse program, how one can submit a proposal, how the proposal selection proceeds, how one should prepare for the observation, etc.) are summarized and answered.

2010.1.14-15 すばるユーザーズミーティング2009

すばる共同利用係

(公募関係よろず相談窓口 : cfp_consult@optik.mtk.nao.ac.jp)
(観測旅費・渡航関係事務窓口 : openuse@optik.mtk.nao.ac.jp)

1 [公募一般編]

Q1.1 すばる望遠鏡を使いたいのですが、どうすればいいのでしょうか？

A1.1 すばるの望遠鏡は5%が公開(観測機会)を公認して公募された共同利用期間、20%が所長直轄期間(主として観測機材の保守などのために用いられる期間)とされています。公開(観測機会)は、毎年12月15日(金)から翌年1月31日(金)までの期間にわたって公募されています。公募期間は、毎年12月15日(金)から翌年1月31日(金)までの期間にわたって公募されています。公募期間は、毎年12月15日(金)から翌年1月31日(金)までの期間にわたって公募されています。

Q1.2 それでは共同利用観測公募に観測課題を提出したいのですがプロポーザルの種類にはどのようなものがあるのですか？

A1.2 現在、ノーマルプログラム(そのセグスターの要求観測が実現可能)、インテンシブプログラム(そのセグスターの要求観測が実現可能)と2種類に分かれています。また、観測機材の保守などのために用いられる期間にわたって公募されています。

Q1.3 公募の案内はどこで見られるのですか？

A1.3 公募の案内は毎年12月15日(金)から翌年1月31日(金)までの期間にわたって公募されています。公募期間は、毎年12月15日(金)から翌年1月31日(金)までの期間にわたって公募されています。

Q1.4 観測提案を申請するための資格はあるのでしょうか？(知人の高校生が興味を持っています。)

A1.4 すばるの共同利用観測公募には、年齢制限はありません。公募期間中に、すばる望遠鏡を操作する人(観測機材の保守など)は、必ずしも日本人である必要はありません。公募期間は、毎年12月15日(金)から翌年1月31日(金)までの期間にわたって公募されています。

Q1.5 競争の倍率は大体何倍くらいなのでしょうか？

A1.5 倍率は公募の競争率によって異なりますが、近年は概して約2倍から3倍程度です。公募期間は、毎年12月15日(金)から翌年1月31日(金)までの期間にわたって公募されています。

Q1.6 日本人の観測提案と外国人の観測提案はまったく別々に審査されるのでしょうか？それとも少しは日本人が有利になるように配慮されているのでしょうか？

A1.6 日本人の観測提案と外国人の観測提案は、別々に審査されることはありません。公募期間は、毎年12月15日(金)から翌年1月31日(金)までの期間にわたって公募されています。

3 [プロポーザル投稿編]

Q3.1 電子投稿の際に注意すべき点をまとめたQ&A集のようなものはありますか？

A3.1 はい、あります。S10Bの公募から作成しました。公募期間は、毎年12月15日(金)から翌年1月31日(金)までの期間にわたって公募されています。

Q3.2 早く投稿を済ませると何か審査の面で有利になるのでしょうか？

A3.2 はい、審査の面で有利になることはありません。公募期間は、毎年12月15日(金)から翌年1月31日(金)までの期間にわたって公募されています。

Q3.3 以前は差し替えは無制限に可能だったのに、最近どうして「最初の投稿後最大二回まで」という制限を付けたのですか？

A3.3 これは望遠鏡の稼働時間と関係があります。公募期間は、毎年12月15日(金)から翌年1月31日(金)までの期間にわたって公募されています。

Q3.4 最初に投稿したバージョンの改訂は二回まで認められるとのことですがこれは締め切りが過ぎた後でも可能なのですか？

A3.4 はい、可能です。公募期間は、毎年12月15日(金)から翌年1月31日(金)までの期間にわたって公募されています。

Q3.5 不満足で大開きのことを書いてしまったプロポーザルを提出してしまいました。締め切り後の変更は出来ないと聞きましたが、これはそのまま取り下げして最初から改めて提出してもいいのでしょうか？

A3.5 はい、可能です。公募期間は、毎年12月15日(金)から翌年1月31日(金)までの期間にわたって公募されています。

Q3.6 Theエラーの修正に手間取ってしまい、投稿してもすでに締め切りオーバーとのことと受け付けられませんでした。仕方ないのですが、知人は締め切りの正午を数分過ぎた投稿して受け付けられています。これは不公平ではないのですか？

A3.6 電子投稿の受付時間は日本時間の正午(12:00 JST)とされています。公募期間は、毎年12月15日(金)から翌年1月31日(金)までの期間にわたって公募されています。

5 [観測準備編]

Q5.1 提出したプロポーザルが採択されたとの通知を受け取りました。初めてでよくわからないので、観測までに行かなければならないことを観測前にまとめて教えてください。

A5.1 観測前に準備するべきことは、観測機材の保守などです。公募期間は、毎年12月15日(金)から翌年1月31日(金)までの期間にわたって公募されています。

Q5.2 観測に参加するメンバーを決める場合の注意を教えてください。また旅費はどこまで出していただけるのかも合わせて教えてください。

A5.2 観測に参加するメンバーを決める場合は、観測機材の保守などです。公募期間は、毎年12月15日(金)から翌年1月31日(金)までの期間にわたって公募されています。

Q5.3 S-Camの観測が割り当てられたのですが帰国していないのにリモート観測になりますとの通知を受けました。どうしてこうなるのでしょうか？

A5.3 これは観測機材の保守などです。公募期間は、毎年12月15日(金)から翌年1月31日(金)までの期間にわたって公募されています。

Q5.4 来訪申請書には四つ候補が挙げられて選択するようになっていますがどれを選んでもいいかわかりません。これらには何か決定的な特色を教えてください。

A5.4 来訪申請書には四つ候補が挙げられて選択するようになっています。公募期間は、毎年12月15日(金)から翌年1月31日(金)までの期間にわたって公募されています。

Q5.5 すばるの共同利用観測で旅費を生かして別の用途にしたいのですが、そういう場合でも旅費は出してもらえるのでしょうか？

A5.5 すばるの共同利用観測で旅費を生かして別の用途にしたいのですが、そういう場合でも旅費は出してもらえる場合があります。公募期間は、毎年12月15日(金)から翌年1月31日(金)までの期間にわたって公募されています。

2 [プロポーザル準備編]

Q2.1 初めての経験で観測提案をどう書いたらいいかわからないのですが手引のようなものはありますか？

A2.1 はい、あります。S10Bの公募から作成しました。公募期間は、毎年12月15日(金)から翌年1月31日(金)までの期間にわたって公募されています。

Q2.2 プロポーザルに添削する研究組織メンバーを決める際に注意すべき点はあるのでしょうか？

A2.2 はい、あります。S10Bの公募から作成しました。公募期間は、毎年12月15日(金)から翌年1月31日(金)までの期間にわたって公募されています。

Q2.3 共同研究者 (CoI) の数が多すぎると審査に不利なのですがどうすればいいのでしょうか？

A2.3 はい、あります。S10Bの公募から作成しました。公募期間は、毎年12月15日(金)から翌年1月31日(金)までの期間にわたって公募されています。

Q2.4 プロポーザルの関連する分野のカテゴリーを17個の中から選ぶようになっていますが、複数に絡むのでどう選ぶべきか迷ってしまいます。そういう場合どう選べばいいのでしょうか？

A2.4 はい、あります。S10Bの公募から作成しました。公募期間は、毎年12月15日(金)から翌年1月31日(金)までの期間にわたって公募されています。

Q2.5 科学的意義 (SJ) に日本語訳 (任意) を付けることと添削の倍率が高くなるといううわさはあるのでしょうか？

A2.5 はい、あります。S10Bの公募から作成しました。公募期間は、毎年12月15日(金)から翌年1月31日(金)までの期間にわたって公募されています。

Q2.6 科学的意義にはカラーの図を添削に入れてもらうことは可能なのでしょうか？

A2.6 はい、可能です。公募期間は、毎年12月15日(金)から翌年1月31日(金)までの期間にわたって公募されています。

Q2.7 プロポーザルに添削する科学的意義は図表も含めて2頁以内 (ノーマルプログラムの場合) でコメントは10ページ以下に抑えることと書かれていますがこの規定は厳格なものでしょうか？もしこれに従わないものを提出した場合どうなるのでしょうか？

A2.7 はい、あります。S10Bの公募から作成しました。公募期間は、毎年12月15日(金)から翌年1月31日(金)までの期間にわたって公募されています。

Q2.8 サービス観測は観測時間が4時間以内の課題ということですがこの条件さえ満たせば複数日分の分割観測や時間指定など他の細かい観測条件を付加してもいいのでしょうか？

A2.8 はい、可能です。公募期間は、毎年12月15日(金)から翌年1月31日(金)までの期間にわたって公募されています。

4 [審査と採否決定編]

Q4.1 フレジャーはどんな人が選ばれているのですか？

A4.1 フレジャーは、観測機材の保守などです。公募期間は、毎年12月15日(金)から翌年1月31日(金)までの期間にわたって公募されています。

Q4.2 TAC委員はプロポーザルの採否が決まるのでしょうか、どのように審査が行われているのか差し支えない範囲で教えてください。

A4.2 はい、あります。S10Bの公募から作成しました。公募期間は、毎年12月15日(金)から翌年1月31日(金)までの期間にわたって公募されています。

Q4.3 結果の通知が届きましたが、プロポーザル提出の締め切り時から3ヶ月も経っています。どうしてこんなに時間がかかるのでしょうか、もっと迅速に結果を出すことは出来ないのですか？

A4.3 はい、あります。S10Bの公募から作成しました。公募期間は、毎年12月15日(金)から翌年1月31日(金)までの期間にわたって公募されています。

Q4.4 不採択でしたが、また得点を見てもかなり低いクラスになっています。この点では見込みがなさそうな気がするのですが、このプロポーザルはもう改善された方がいいのでしょうか？

A4.4 はい、あります。S10Bの公募から作成しました。公募期間は、毎年12月15日(金)から翌年1月31日(金)までの期間にわたって公募されています。

*** S10B公募スケジュール予定 ***

公募要項公開 2月中旬

ノーマル・インテンシブ締切 3/12(金)

サービス締切 4/9(金)

採択会議 5月中旬

採否通知・スケジュール通知 6月初旬